



開館15周年 郷土ゆかりの文学資料収蔵展

文化のみち二葉館は、かつて川上貞奴と福沢桃介が暮らした邸宅であるとともに、名古屋市市内における唯一の近現代の文学資料室でもあります。開館当初より、郷土ゆかりの文学に関する資料を収集して、その資料をもとに企画展やイベントなどを催し、地域文芸の魅力について発信してきました。作家の城山三郎や歌人の春日井建をはじめ、これまでに数多くの作家やそのご家族、関係者など



からのご寄贈により、現在約5万4千点の資料を収蔵しています。

今回の展示では開館15周年を記念して、多彩な収蔵品のなかから選りすぐりの資料とあわせて郷土ゆかりの作家や作品などについてご紹介します。

期間／2月5日(水)～3月29日(日)

※2月8日(土)開館記念日「ふたばの日」は入館料無料

会場／2階 展示室

トークイベント

「忘れてませんか！ 名古屋で育った作家たち」

日本の近代文学の祖といわれる坪内逍遙、二葉亭四迷から現代に至るまで、名古屋とゆかりのある作家たちについてお話しいただきます。

前半 「逍遙・二葉亭
“洋学校”

山下達治



後半 「栄を歩いた乱歩、
城山三郎ほか」

三田村博史



日時／2月16日(日)

13:30～15:00(各45分)

会場／1階 大広間

※当日先着順自由席



入場無料(要入館料)

施設案内

文化のみち二葉館は建物が2000年に名古屋市へ寄付されてから5年の歳月を経て文化のみち(名古屋城～徳川園・東西3km)の拠点施設として、東区榑木町に移築復元されました。「文化のみち二葉館」という愛称には、旧川上貞奴邸がかつて東二葉町にあり、「二葉御殿」という名で親しまれていたこと、また、新しい芽のふたばのように、文化のみちが成長していくという期待が込められています。



川上 貞奴

明治4(1871)年生まれ。16歳で芸者となり、23歳で書生演劇の川上音二郎と結婚。川上一座のアメリカ巡業で、女優として初めて舞台に立つ。ヨーロッパに渡り、明治33(1900)年のパリ万博でマダム貞奴の名は、一躍有名になる。音二郎の死後、福沢桃介の事業パートナーとして、また自らも事業家として、「二葉御殿」で暮らした。



福沢 桃介

明治元年(1868)生まれ。福沢諭吉の次女ふさの婿。名古屋電灯(株)の取締役となった頃から電力事業に乗り出し、大同電力(株)を設立。名古屋を拠点として、木曾川水系に大井発電所をはじめ7カ所の発電所建設。電力王といわれた。

◆文化のみち発見 1階大広間

パネルやビデオなどで、文化のみちの町並みや歴史などを紹介するとともに、文化のみちに関する各施設の利用案内や催し物、関連団体の活動などの最新情報を発信。また企画展などを開催し、文化のみちの魅力さをさらに発掘する場としています。



◆郷土ゆかりの文学資料2階展示室5,6,7,8

近代文学の祖こと、坪内逍遙をはじめ、城山三郎(直木賞)、小谷剛(芥川賞)、江夏美好(田村俊子賞)、春日井建(遠空賞)など名古屋を中心とする郷土ゆかりの文学者および文学作品を、資料やパネルで紹介。また、当地において盛んに展開されてきた同人誌活動をふりかえります。資料の一部は本棚に配架してあり、手にとって自由に閲覧いただけます。



◆ピカソも魅了した女優 川上貞奴1階展示室1/一部大広間

展示室1では、貞奴の生涯を紹介するパネルとあわせて、主に女優として活躍していた頃の資料を展示します。



※企画展開催時は展示替えします。

文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014
名古屋市東区榑木町3丁目23番地
TEL/FAX 052-936-3836
URL <https://www.futabakan.jp/>

開館時間／午前10時～午後5時
休館日／月曜日(祝日の場合はその翌日)



交通のご案内

●名古屋観光ルートバス メーグル「文化のみち二葉館」下車 ●地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分 ●名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分 ●市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分 ●基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ドニチエコきっぷ
文化のみち二葉館 入館料割引!
一日乗車券を利用してご来場の方は、
一般 200円 ▶160円

文化のみち二葉館 開館十五周年

大正エレガント—浪漫の薫りあふれる館—

ステンドグラスからは色とりどりの光がこぼれます。

文化のみち二葉館(名古屋市旧川上貞奴邸)は、2005年2月8日に開館

してから15周年、1920年の創建からは今年で百年を迎えます。

開館日の2月8日が施設愛称の「二葉」と語呂が合うことから

毎年この日を開館記念日

「ふたばの日」として

多くの催事をご用意して

皆様をお迎えしております。

ぜひこの機会に

文化のみち二葉館へ

お出かけください。



2020年2月8日(土) 10:00～17:00

入館料無料
獅子舞のお出迎えと入館者プレゼント
2月8日(土)のみ来館先着100名様に記念品を進呈

進呈場所は文化のみち二葉館 1階受付 10:00～ ※なくなり次第終了

▶文化のみち榑木館も入館料無料 2月8日(土)当日のみ終日入館料無料 10:00～17:00 先着100名様に榑木館オリジナルグッズを進呈

イベント ※各イベントの詳細な内容やスケジュールは、中面をご覧ください

ふたばの日催事
2月8日(土)

●「獅子舞」「吉祥歌舞音曲」名古屋伝統芸能のご披露

時間／10:30～11:30 会場／1階 大広間

●新寄贈品「貞奴のお琴」お披露目

時間／13:30～ 会場／1階 大広間

●特別記念講演「川上貞奴と福沢桃介～二葉館から読み取れること～」

時間／14:00～15:20 会場／1階 大広間

●川上貞奴の手書き雛の羽織

期間／2月8日(土)～

2月16日(日)

会場／1階 展示室1

●川上貞奴 うつつ彩展

期間／2月8日(土)～

2月16日(日)

会場／1階 展示室1、2階 和室

●川上貞奴の愛した雛人形

期間／2月19日(水)～

3月3日(火)

会場／1階 展示室1

●福よせ雛

期間／2月19日(水)～

2月24日(月・祝)

会場／2階 和室

●「福よせ雛」制作講習会

日時／2月20日(木)～

2月22日(土)

(各日)第1回10:30～12:00

第2回13:30～15:00

会場／1階 集会室

●開館15周年
郷土ゆかりの文学資料収蔵展

期間／2月5日(水)～

3月29日(日)

会場／2階 展示室

●トークイベント
「忘れてませんか!名古屋で育った作家たち」

日時／2月16日(日)

13:30～15:00

会場／1階 大広間

主催：文化のみち二葉館／協力：成田山貞照寺、古製美術工房、文化のみち榑木館、東区文化のみちガイドボランティアの会、各一般企業(順不同)

文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】